

夏本番，熱中症に要注意！！

まもなく梅雨が明け，暑い夏がやってきます。これからの時期，とくに注意したいのが熱中症。予防方法を知り，この夏を元気に乗り切りましょう！！

要注意
ポイント

7月

14:00~
15:00

作業初
日

湿度が
高い日



熱中症

炎天下や高温の環境で作業をしているときに体内に熱がたまり体温調節ができなくなる症状のこと。体温が上昇，汗が出ない，皮膚が乾燥，めまい，どうき，おう吐，頭痛，けいれんなどの症状に要注意！！

予防

栄養と睡眠を充分とるなど，日頃から健康管理に気を配りましょう。作業中は水やお茶，スポーツドリンクを時々飲むようにし，日かげなどの涼しい所でこまめに休憩することが効果的です。"体調が悪いな・・・"と感じたときは，無理をせず早めに休憩をとりましょう。ゆとりを持った作業計画をたてるなどの配慮も必要ですね。



事例

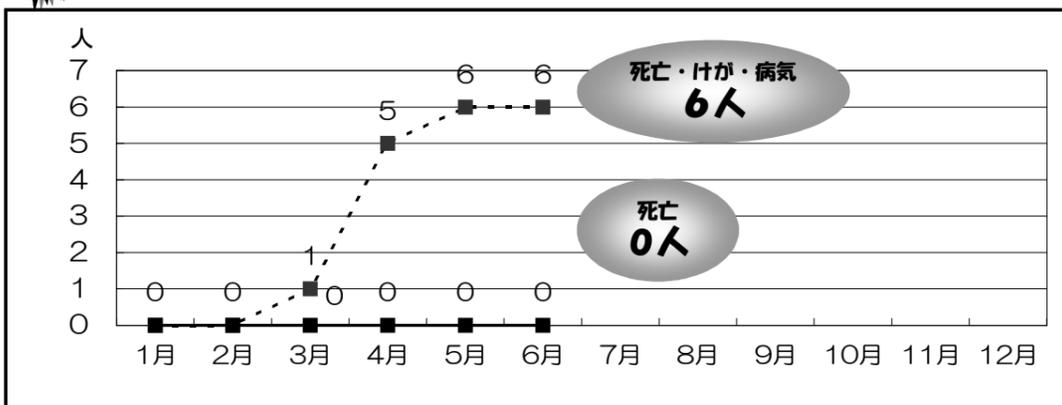
道路脇の除草作業をしていた作業員が，体調が悪くなっておう吐し，病院に搬送され治療を受けたものの翌日死亡。

(県発注委託業務・7月下旬14時台発生)



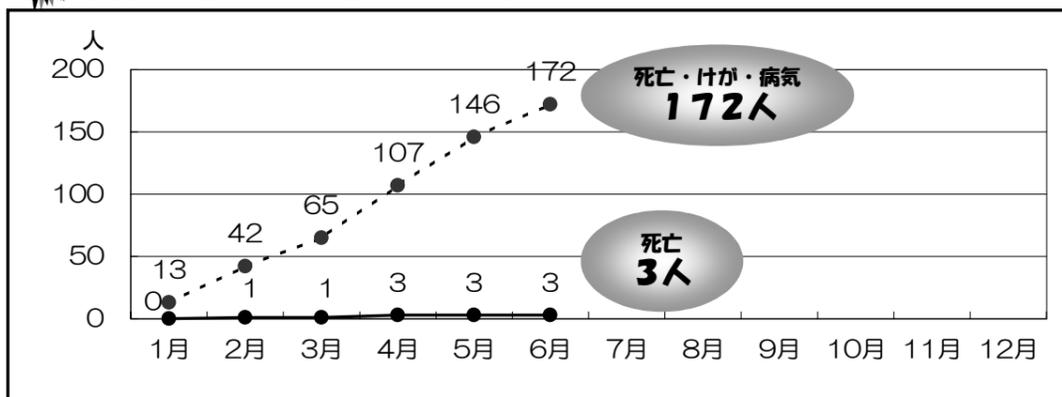
県が発注した工事での死傷災害 (累計)

平成14年6月末



県内で発生した建設業の死傷災害 (累計)

平成14年6月末



※宮城労働局統計

「安全第一」

おなじみの標語ですが，その由来は・・・

1906年，アメリカのU.S.スチール社の会長E.H.ゲラーが会社経営の基本方針を，安全第一・品質第二・生産第三として作業の安全を最優先させたところ，製品の品質も生産量も向上したことから広まったそうです。日本に伝わったのは1914年(大正3年)のこと。アメリカに渡りこの運動を視察した小田川全之が「安全専一」と訳して足尾銅山の現場で使い，その5年後に内田嘉吉と蒲生俊文が「安全第一協会」を設立するなど，徐々に日本中に広がり現在に至っているのです。

安全 + 第一

安全専一

Safety First!!